

奨学のための給付金について

法務学事課 私学振興担当

私立高等学校生徒等奨学給付金事業概要

第1 事業目的及び内容

1 事業目的

全ての意志ある私立の高等学校等の生徒等が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、高校生等がいる低所得世帯を対象に給付金を給付するもの。

2 事業内容

(1) 支給要件

- ① 非課税世帯（特別支援学校高等部生徒を除く）であること。
- ② 保護者、親権者等が県内に在住していること。
- ③ 就学支援金支給対象である学校に在学しているものであること。
- ④ 平成26年4月1日以降に入学したものであること。

(2) 給付額（年額）

世帯区分		1人当たりの給付額
生活保護（生業扶助）を受給している世帯		52,600円
保護者等全員の市町村民所得割額が非課税である世帯 （（1）の場合を除く）	全日制の高等学校等に在学する高校生等（第1子）	<u>89,000円</u> (昨年度まで 84,000円)
	通信制の高等学校等に在学する高校生等（第1子、第2子以降も同様）	38,100円
	・当該世帯に扶養されている兄弟姉妹で2人目以降の全日制の高等学校等に通う高校生等 ・高校生等以外に15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる全日制の高校生等	138,000円

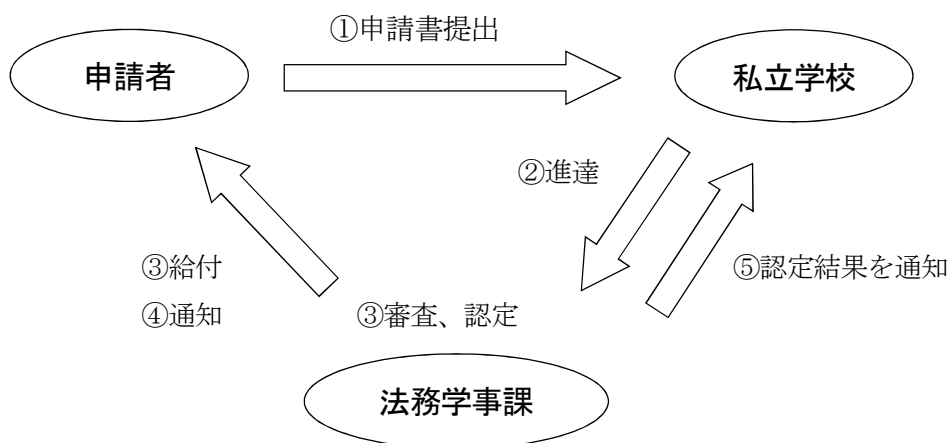
(3) 基準日

給付を受けようとする年度の7月1日

第2 申請手続き

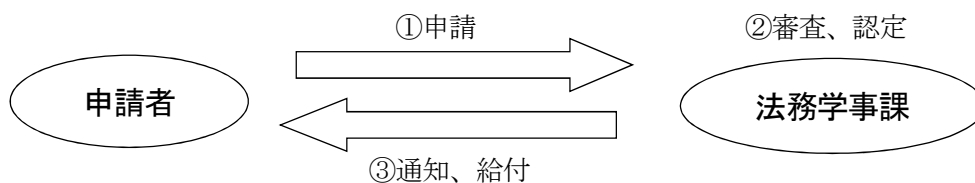
1 生徒が県内の高等学校等に在学し、保護者が県内に居住している場合

- ① 保護者・生徒が申請書類等を高等学校へ提出
- ② 学校は申請書類等を取りまとめ、法務学事課へ進達
- ③ 法務学事課が申請書類等を審査、認定、給付
- ④ 法務学事課が申請者に認定・不認定通知を発付
- ⑤ 法務学事課は学校に対し、認定結果を通知



2 生徒が県外の高等学校等に在学し、保護者が県内に居住している場合

- ① 保護者・生徒が申請書類等を法務学事課へ提出
- ② 法務学事課は申請書類等を審査、認定
- ③ 法務学事課は認定結果を申請者に通知、給付金を給付



3 生徒が県内の高等学校等に在学し、保護者が県外に居住している場合

保護者が居住する都道府県の定める給付要綱に基づき当該都道府県に申請するものとする。

第3 平成30年度のスケジュール（予定）

平成30年度のスケジュールは以下のとおり予定しており、概ね例年通りとしていること。

- (1) 5月～6月 要綱改正
- (2) 7月～8月 申請受付
- (3) 10月～11月 給付決定



高校生等奨学給付金

～奨学のための給付金～

非課税世帯を対象に、授業料以外の教育費を支援します！

- 「高校生等奨学給付金」は市町村民税所得割額が非課税である世帯を対象に、授業料以外の教育費を支援するための制度です。
返済は不要です。
- 「高校生等奨学給付金」を受給するには、保護者がお住まいの都道府県において手続きをしていただく必要があります。
- 各都道府県において制度の詳細は異なります。具体の要件、給付額、申請手続等は、お住まいの都道府県にお問合せください。

【給付額について】

国公立、通信制、扶養されている子どもの人数等の世帯状況によって給付額は異なります。

世帯状況	給付額(年額)	
	国公立	私立
生活保護受給世帯【全日制・通信制】	32,300円	52,600円
非課税世帯【全日制等】(第1子)	75,800円	84,000円
非課税世帯【全日制等】(第2子以降) ※15歳以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合	129,700円	138,000円
非課税世帯【通信制】	36,500円	38,100円

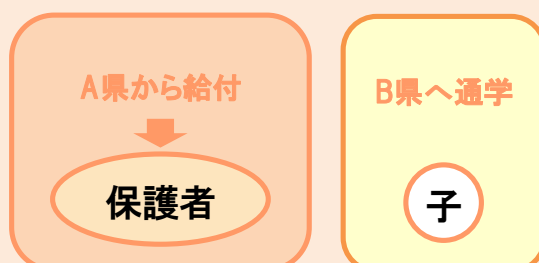


※「高校生等奨学給付金」は、保護者がお住まいの都道府県から給付されます。

● 保護者がA県に在住しており
生徒がA県の学校へ通学している場合



● 保護者がA県に在住しており
生徒がB県の学校へ通学している場合



※各都道府県へのお問合せ先については、文部科学省ホームページにあります「高校生等奨学給付金のお問合せ先一覧」を参考にしてください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/detail/1353842.htm

この春中学校を卒業される皆様・保護者の方々へ



高校生等奨学給付金

～奨学のための給付金～

高校等の教育費を支援します！

- **非課税世帯を対象**とした、授業料以外の教育費を支援する給付型の制度で、**返済は不要です。**
- 受給するには、**保護者がお住まいの都道府県に手続きをしていただく必要があります。**
申請がなければ、受給することはできません。
 - ※ 他の都道府県の学校へ進学する場合でも、申請先は保護者がお住まいの都道府県になりますのでご注意ください。
- 高校等に入学後、学校や都道府県から案内がありますので、**必ずご確認ください。**
- 授業料を支援するための**高等学校等就学支援金とは異なります**ので、どちらも確認してください。
 - ・高等学校等就学支援金(対象:年収目安910万円以下)
→学校が受け取り、授業料に充てます。
 - ・高校生等奨学給付金(対象:非課税世帯)
→原則、保護者が受け取ります。

【給付額について】

国公立、通信制、扶養されている子どもの人数等の世帯状況によって給付額は異なります。

世帯状況	給付額(年額)	
	国公立	私立
生活保護受給世帯【全日制・通信制】	32,300円	52,600円
非課税世帯【全日制等】(第1子)	80,800円	89,000円
非課税世帯【全日制等】(第2子以降) ※15歳以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合	129,700円	138,000円
非課税世帯【通信制】	36,500円	38,100円



※各都道府県において制度の詳細は異なります。

お住まいの都道府県へのお問合せ先については、文部科学省ホームページにあります「高校生等奨学給付金のお問合せ先一覧」を参考にしてください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/detail/1353842.htm